

加古川市斎場の施設長寿命化を伴う改修について

1 概要

現在加古川市が所有している火葬場「加古川市斎場」は、昭和61年に竣工後37年が経過しており、火葬炉の老朽化が懸念されるとともに、維持補修にかかるコスト、今後見込まれる火葬需要への対応等の課題を抱えています。

これらの課題に対応するため、今年度より火葬炉設備等を含む斎場の改修に向けた事業者選定作業を実施予定です。

2 主な改修内容(予定)

改修箇所については今後検討予定ですが、現時点で改修が必要と思われる箇所を以下に示します。

- ・火葬炉の更新(現行の火葬炉を更新する。)
- ・待合室の改修(段差解消の改修をする。)
- ・待合室への変更(待合棟の各室の配置等を見直し、待合室を増やす。)
- ・屋上や外壁等の改修(防水対策等の改修をする。)
- ・設備機器等の更新(現行の設備機器を更新する。)



3 今後のスケジュール案

年度	実施予定
令和6年度	運営事業者選定支援業務契約 火葬炉関係業務(火葬炉設置・補修、斎場運営)の公募開始
令和7年度	火葬炉関係業務事業者選定 施設実施設計契約・実施設計開始
令和8年度	
令和9年度	施設建設契約 火葬炉及び施設の改修工事開始

4 参考(改修前施設平面図)

